

早稲田大学高等学院鉄道研究部とは？

私たち早稲田大学高等学院鉄道研究部は、現在3年生1名、2年生8名、1年生4名の、合計13名で活動しています。

主な活動としては、以下の3つがあげられます。

- ①学院祭への出展(模型レイアウト展示など)
- ②夏と春2回の合宿、4月の新入生歓迎旅行
- ③鉄道工場見学、撮影会など

以上について詳しく説明していきます。



①学院祭の出展

まずは皆さんが今ご覧になっている、「学院祭」への出展です。鉄道研究部では、この学院祭に向けて4月から準備を進めてきました。

主に学院祭で出展するものは「鉄道模型レイアウト」「鉄道部品の展示」「旅行記の展示」「鉄道模型の体験運転」「プラレール」などです。毎年、鉄道模型の体験運転はご好評をいただいています。実際に見たり、体験したり、わからないことは質問していただけるような環境づくりを心掛けています。模型レイアウトは、毎年我々部員が一から制作しています。その年ごとに、どんなことをやりたいのか部員同士で話し合い、それから製作に臨んでいます。

②年2回の合宿と新入生歓迎旅行

学院鉄研では、4月の下旬に日帰りで行われる「新入生歓迎旅行」、8月に3泊程度で行われる「夏合宿」、3月に1週間程度で行われる「春合宿」と、毎年3度の旅行に出ています。上の写真は今年の房総方面の新入生歓迎旅行の写真です。昨年度の夏は北陸、春は九州へ行きました。今年の夏は四国へ向かう予定でしたが、台風の影響で中止となりました。

これらの旅行は、各部員の要望を大きく取り入れたものとなっており、時刻表やガイドブックを持ち寄ってみんなで計画します。また、夏合宿と春合宿は現地で解散するケースが多く(昨年度は、夏は京都で、春は長崎で解散しました)、その後は各部員の思い思いのルートで帰路につきます。合宿中には、ただ列車に乗るだけではなく、各地の車両工場の見学や観光地を訪れるようなことも行っています。

③鉄道工場見学、撮影会など

その他にも、工場見学や撮影会への参加、都電を貸し切りで運転していただくなどのイベントを、団体という利を生かし行っています。

鉄道研究部についてご質問等あれば、鉄研Tシャツを着た部員にお気軽にお声をおかけください。